



♪ みんなにこにこ！笑顔でつながる おてつだい♪
チームみねっぴ～の とくべつしえんだより

ダイバーシティ（多様性）な見方、考え方につながる「対話力」で

～予測困難な時代だからこそ…生き抜いていく力を身に付けるために～

校庭の樹々が、季節の移ろいとともに深まっています。

2学期となった学校では、子どもたちが、運動会の練習を通し、「うれしい」「たのしい」「くやしい。」「だいじょうぶかな。」などという「様々な感情を伴う経験」を重ねているところです。

「人は、様々な感情を伴う経験を通し、成長していく。」と言われておりますが、様々な感情の中には、「こんなときは、どうしたらよいのだろう。」と戸惑うこともあるかもしれません。

「この予測困難な時代を…」という言葉を目にするということもあるかと思いますが、「子育ての日々」においても、日々、戸惑いや不安な思いを抱えることがあるかと思えます。

そのような日々だからこそ、皆で、「柔軟な発想力」や「多様なものの見方、考え方」を働かせ、「どんな経験もその子の学びのチャンス」として再チャレンジできる「レジリエンス力」を身に付けられますよう、今回の「ちょっとした内容」が、その一助となりましたら有難く思います。

子どもにかかわる私たち大人が「答えや選択肢は、一つではない」という視点で物事をとらえてみることで、

① $3 + 7 = \square$

② $\square + \square = 10$



もう、みなさん、お気づきかと思いますが、①の問題の□には、答えが一つですが・・・

②の問題の□には、さまざまな答えが見つかりそうですね。

つまり、②は、ダイバーシティ（多様性）なとらえ方をすることで、答えや選択肢が一つではなく、「人それぞれ」「多様な価値観」「多様な可能性」があるのだ…ということに気付かせてもらえる数式ですね。

このような身近なことからも「自分らしさをいかしていける多様な選択肢がある。」という視点を持ち、「明日への勇気」につながる親子の対話へとつながりますように♡

「失敗」を「学びのチャンス」に変える「応援ことば」をご紹介します！

【野球で有名な野村克也氏の名言】

「失敗」と書いて「経験」と読む…と捉えたそうです。

【発明家エジソンの名言】

1,000 回以上の失敗を「失敗」とは捉えず、「一歩一歩ダメなものを発見できた！」と捉えたそうです。

再チャレンジにつながる「応援ことば」パワーで、互いに声を掛け合いながら、健康的な笑顔で生活していきたいものですね。ぜひ、身近な方と「マイ応援ことば」を紹介し合い、深まる秋を過ごしてまいりましょう♪